

効果① 国際競争力と成長 ～民需の拡大～

- 圏央道の開通により、埼玉県の桶川北本ICから茨城県の古河市内までの配送時間が約90分→約60分に短縮したとの声。（日野自動車（株）：茨城県古河市）
- 次々とつながる圏央道の整備により、さらなる移動時間の短縮や物流の効率化が期待。

圏央道の利用により移動時間が短縮され、企業活動に貢献

沿線に立地する企業の声

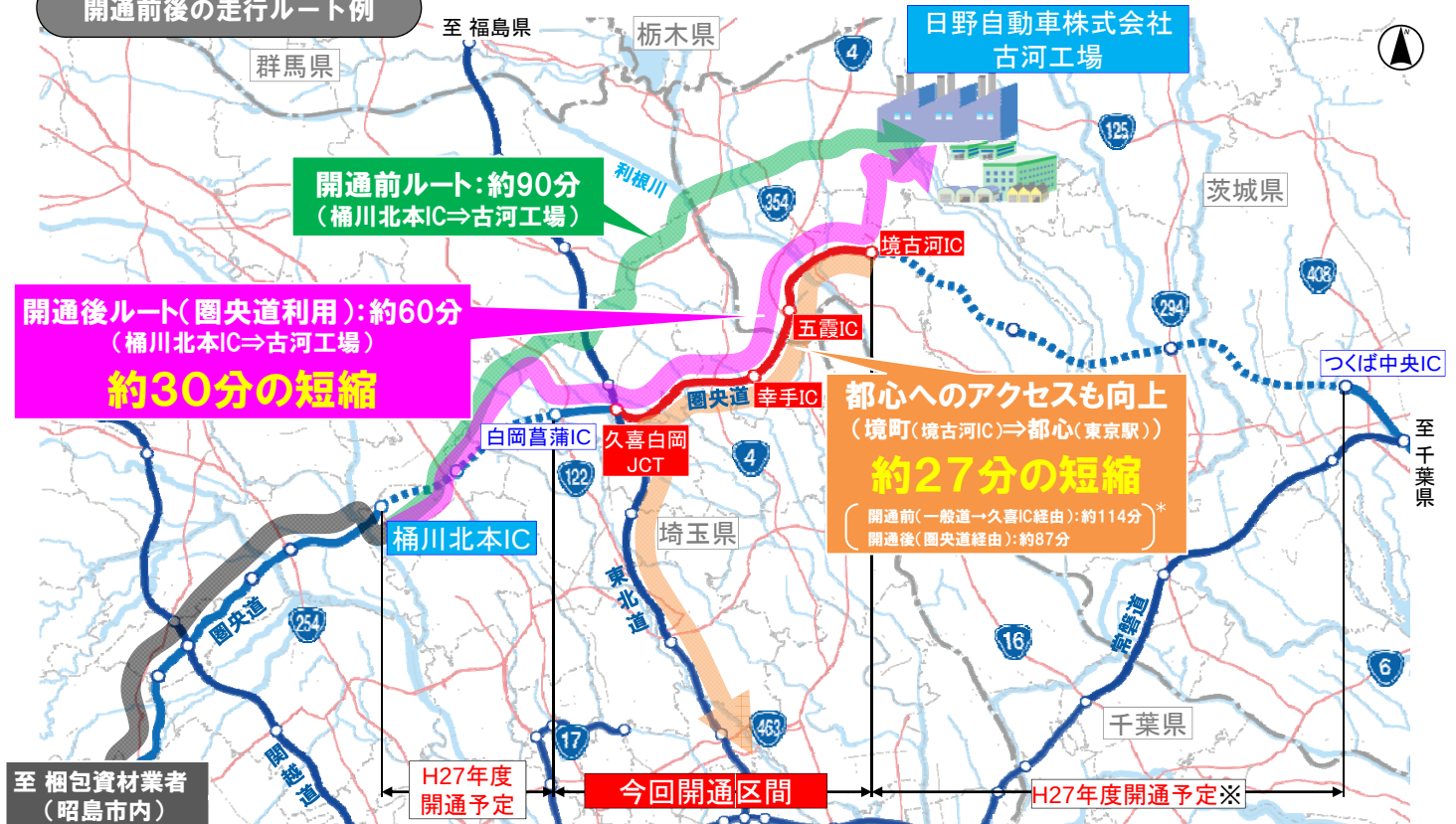
【茨城県古河市内：日野自動車株式会社】



- ・ 当社と取引している昭島市の梱包資材業者では、古河工場で製造した部品用の梱包製品の配送ルート^{あきしま こんぽう しざい}を圏央道利用に変更したことによって、所要時間が30分程度短縮したと聞いています。特に、**時間的制約や一般道が混雑している場合に圏央道を利用**しているようです。
- ・ 圏央道（桶川北本IC～白岡菰蒲IC間）の開通後は、**時間短縮効果がより高まるため、さらに利用頻度が増える**と思います。

出典）平成27年5月 ヒアリング調査（北首都国道事務所調べ）

開通前後の走行ルート例



出典）平成27年5月 ヒアリング調査（北首都国道事務所調べ）

* の移動時間は、民間プローブデータ（H26年11月平日12時間平均）から算出、新規開通区間は規制速度から算出。

※区間の開通時期については、土地収用法に基づく手続きによる用地取得等が速やかに完了する場合

【茨城県古河市内：日野自動車株式会社】



- ・ 埼玉・茨城間全線開通時には、**既存拠点との連絡の利便性が期待**できます。
- ・ また、**新たな積出港（茨城港「常陸那珂港区」など）の利用も検討の俎上に上がる可能性**が考えられます。

出典）平成27年3月 ヒアリング調査（北首都国道事務所調べ）

